

# 【フラット 35】対応 住宅工事仕様書 デジタル版 (Ver.3.1)

## ユーザーガイド

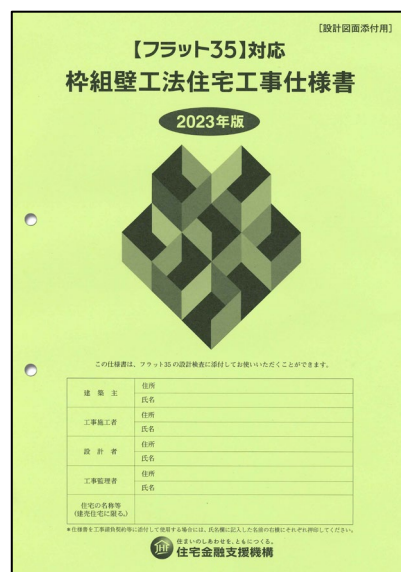
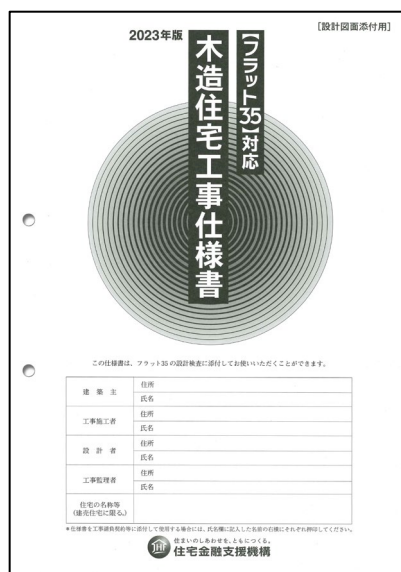
本紙は、デジタル版の利用方法をまとめた「ユーザーガイド」です。

ご購入の前に確認いただく事項については、「購入ガイド」をご確認ください。

### 【フラット 35】対応 住宅工事仕様書 デジタル版とは

【フラット 35】の設計検査を電子申請する場合に添付する独立行政法人住宅金融支援機構編著の次の仕様書を電子申請用にデジタル化したものです。

- ・【フラット 35】対応 木造住宅工事仕様書 2023 年版〔設計図面添付用〕
- ・【フラット 35】対応 枠組壁工法住宅工事仕様書 2023 年版〔設計図面添付用〕



**申請される適合証明検査機関が電子申請に対応しているか事前に必ずご確認ください。**

2023/9/20 版

発行 株式会社井上書院

記載されている会社名、システム名、製品名は各社の登録商標または商標です。

## 【フラット 35】対応 住宅工事仕様書 デジタル版

### ユーザーガイド

## 目 次

I	【フラット 35】対応 住宅工事仕様書デジタル版について .....	4
II	住宅金融支援機構編著の住宅工事仕様書について .....	5
1	はじめに .....	5
2	住宅金融支援機構編著の住宅工事仕様書の活用方法 .....	5
	(1) 工事請負契約書に添付する仕様書として .....	5
	(2) フラット 35 の設計検査提出書類の一部として .....	5
3	本仕様書の構成及びフラット 35 技術基準等との関係 .....	6
III	ログイン・仕様書閲覧・編集・保存 .....	8
1	ログイン .....	9
	(1) ログイン .....	9
	(2) パスワードを忘れた場合 .....	9
2	利用規約の同意 .....	10
3	購入済み仕様書一覧表の表示 .....	11
4	仕様書の「閲覧・編集」 .....	12
	(1) 「閲覧・編集」する仕様書を選択する .....	12
	(2) 「はじめに」を確認する .....	12
	(3) 目次を確認する .....	13
	(4) ページの移動 .....	14
	(5) ページの保存確認 .....	14
5	仕様書の作成 .....	16
	(1) フラット 35 技術基準適合仕様確認書 .....	16
	(2) フラット 35S (金利 B プラン) (金利 A プラン) (ZEH)・フラット 35 維持保 全型技術基準適合仕様確認書 .....	17
	(3) 〔第 I 章〕工事概要 .....	18
6	仕様書本文〔第 II 章～第 V 章〕の編集・添削・保存 .....	18
	(1) 仕様書本文の構成 .....	18
	(2) 仕様書本文の表示 .....	19
	(3) 仕様書本文の編集・添削・保存 .....	19
	(4) 特記一覧の確認 .....	23

7 基本情報の入力.....	24
(1) 入力する仕様書の選択.....	24
(2) 「基本情報」に入力する内容 .....	24
(3) 「基本情報」の保存 .....	25
(4) 保存した情報の表示 .....	25
<b>IV 編集・保存した仕様書を PDF 出力する .....</b>	<b>26</b>
1 PDF 出力する仕様書を選択する .....	26
2 確認ダイアログの表示 .....	26
3 PDF 出力の処理画面 .....	27
4 出力した PDF の保存 .....	28
<b>V 適合証明検査機関への設計検査申請 .....</b>	<b>30</b>
<b>VI その他 .....</b>	<b>31</b>
1 購入したデジタル版の利用可能期間について .....	31
2 デジタル版の購入方法（追加購入） .....	31
3 デジタル版の複製.....	32
4 ログアウト .....	33
5 使用上の注意 .....	33
6 仕様書デジタル版に関するお問合せ .....	35
(1) お問合せフォームへの入力・送信.....	35
(2) お問合せへのご回答 .....	36
(3) その他のお問合せ .....	36

## I 【フラット 35】対応 住宅工事仕様書デジタル版について

近年、建築確認や住宅性能評価の申請が電子申請されることが一般的になってきました。

従来は、【フラット 35】の設計検査申請にあたり、設計図面等を電子データで申請した場合でも住宅工事仕様書は紙媒体（冊子）で申請していたところです。

今般制作した、木造住宅工事仕様書および枠組壁工法住宅工事仕様書のデジタル版（以下、「デジタル版」という。）をご利用になることで、ウェブ上で編集・保存した仕様書のデータを PDF 出力することが可能となり、設計図面などの電子データとともに適合証明検査機関に電子申請することができます。

なお、デジタル版は、【フラット 35】対応 住宅工事仕様書〔設計図面添付用〕をデジタル化したものです。2019 年版より発売を始め、2023 年版が最新版となっております。

**デジタル版は、1 物件につき 1 件のライセンスをご購入いただきます。**

**1 件のライセンスを編集・出力した PDF ファイルを設計検査申請用にお使いいただけます。**

出力した PDF（1 ファイル）のサイズの目安は次のとおりです。

ファイルの容量       ：2.6MB～（特記の量による）

ファイルのページ数   ：木造住宅工事仕様書   およそ 200 ページ（特記の量による）

                              枠組壁工法住宅工事仕様書   およそ 200 ページ（特記の量による）

## II 住宅金融支援機構編著の住宅工事仕様書について

### 1 はじめに

本仕様書は、設計者にとっては設計のつど、仕様書を作成する手間と経費を削減し、また建築主にとっては、工事を安心して施工者に任せることができるよう、フラット 35 技術基準（※1）、枠組壁工法の告示に係る基準（※2）のほか、標準的な仕様（※3）をまとめ、広く皆様にお使いいただけるように作成したものです。なお、本仕様書は、2023 年 11 月 1 日現在の関係規格等を勘案して作成しています。本仕様書に掲載されている事項のうち、建築基準法等関係法令に規定される事項は、必要に応じて、現行の運用等をご確認のうえ、ご活用ください。

※1：フラット 35 技術基準は次の部分です。

■木造住宅工事仕様書の本文中アンダーライン「          」「          」の部分

■枠組壁工法住宅工事仕様書の本文中アンダーライン「          」「          」の部分

※2：枠組壁工法の告示に係る基準は次の部分です。

■枠組壁工法住宅工事仕様書の本文中アンダーライン「          」「          」の部分

※3：標準的な仕様は上記の※1 及び※2 以外の部分です。

添削される場合は、デジタル版の「はじめに」の【仕様書本文の工事内容に合わせた使用例】をご確認ください。

### 2 住宅金融支援機構編著の住宅工事仕様書の活用方法

本システムを利用して編集・出力した PDF について次のようにご活用いただけます。

#### （1）工事請負契約書に添付する仕様書として

発注者（建築主）と請負業者（施工者）間の工事請負契約時には、配置図、平面図、立面図等の設計図面のほかに、仕様書を契約図書として用意することが必要です。

本仕様書は、さまざまな標準的な仕様を列挙しているものですので、ご自分の工事内容に合わせて採用する仕様項目を選択し、あるいは、適宜添削してご利用ください（「閲覧・編集・添削する」参照）。

本仕様書を工事請負契約等に添付して使用する場合には、氏名欄に記入した名前の右横にそれぞれ押印してください。

#### （2）フラット 35 の設計検査提出書類の一部として

フラット 35 を利用し、適合証明検査機関に設計検査を申請する場合には、申請住宅がフラット 35 技術基準に適合していることを確認できる設計図書の提出が必要です。

本仕様書には、フラット 35 技術基準に関係する仕様について整理した「フラット 35 技術基準適合仕様確認書」が含まれており、この確認書を活用することにより、ご自分の設計仕様がフラット 35 技術基準に適合しているかどうかを確認できるとともに、設計検査のための申請書類としてもご利用いただけるものとなっています。

また、フラット 35S 及びフラット 35 維持保全型の申請の際にもご利用いただけるように、「フラット 35S（金利 B プラン）技術基準適合仕様確認書」、「フラット 35S（金利 A プラン）技術基準適合仕様確認書」、「フラット 35S（ZEH）技術基準適合仕様確認書」及び「フラット 35 維持保全型技術基準適合仕様確認書」が含まれています。設計検査申請の際に、ご自身の設計仕様が各基準に適合しているかどうかをご確認いただけるとともに、設計検査のための申請書類としてもご利用いただけるものとなっています。

さらに、機構財形住宅融資に係る技術基準にも対応していますので、同融資の設計検査のための申請書類としてもご利用いただけます。

なお、設計検査申請書類として、本仕様書にほかの独自の特記仕様書を添付することや、本仕様書以外の別の仕様書を用いることも可能です。

### 3 本仕様書の構成及びフラット 35 技術基準等との関係

本仕様書は、建築基準法に基づく告示等及びフラット 35 技術基準に基づく仕様を掲載しています。

本仕様書に掲載されている事項のうち、建築基準法に関連する部分は、原則として告示等により示された仕様を記載しています。構造計算による場合及び国土交通大臣の認定を受けた仕様による場合は、本仕様書によらないことができますので、違法建築物とならないことをよくお確かめのうえ、該当部分を添削してご利用ください。

#### ■木造住宅工事仕様書

フラット 35 技術基準に該当する箇所は、次表のとおりアンダーラインを付して表現しています。

本仕様書の本文中アンダーライン「          」「          」の部分は、フラット 35 技術基準に該当する仕様ですので、訂正（添削）するとフラット 35 がご利用いただけない場合があります。「          」の部分は、フラット 35 を利用するすべての住宅に適用となる事項です。「          」の部分は、住宅の構造、フラット 35S やフラット 35 維持保全型の利用の有無に応じて適用となる事項です。

基 準	記 載 内 容	表 記 方 法
フラット 35 技術基準	すべての住宅に適用となる事項	該当箇所を <u>          </u> で表示
	住宅の構造、フラット 35S やフラット 35 維持保全型の利用の有無に応じて適用となる事項＊	該当箇所を <u>          </u> で表示

\* 具体的に適用する事項については、仕様書内の「フラット 35 技術基準適合仕様確認書」、  
「フラット 35S 技術基準適合仕様確認書」、「フラット 35 維持保全型技術基準適合仕様確認書」によりご確認ください。

## ■ 枠組壁工法住宅工事仕様書

工事仕様書の「3.土工事・基礎工事」、「4.躯体工事」において、平成 13 年国土交通省告示第 1540 号の第 1 から第 8 および同告示第 1541 号の第 1 から第 2 に該当する箇所は、次表のとおりアンダーライン「      」「          」を付して表現しています。告示第 1540 号の第 9、第 10 の規定または告示第 1541 号の第 3 の規定に基づく構造計算による場合、国土交通大臣の認定を受けた仕様等による場合は、本仕様書によらないことができますので、違法建築物とならないことをよくお確かめのうえ該当部分を添削してご使用ください。

フラット 35 技術基準に該当する箇所は、次表のとおりアンダーラインを付して表現しています。

本仕様書の本文中アンダーライン「      」「      」の部分は、フラット 35 技術基準に該当する仕様ですので、訂正（添削）するとフラット 35 がご利用いただけない場合があります。「      」の部分は、フラット 35 を利用するすべての住宅に適用となる事項です。「      」の部分は、住宅の構造、フラット 35S やフラット 35 維持保全型の利用の有無に応じて適用となる事項です。

基 準	記 載 内 容	表 記 方 法
告示	告示本文に係る事項	該当箇所を <u>      </u> で表示
	告示ただし書き等に対応する事項	該当箇所を <u>          </u> で表示
フラット 35 技術基準	すべての住宅に適用となる事項	該当箇所を <u>      </u> で表示
	住宅の構造、フラット 35S やフラット 35 維持保全型の利用の有無に応じて適用となる事項*	該当箇所を <u>      </u> で表示

\* 具体的に適用する事項については、仕様書内の「フラット 35 技術基準適合仕様確認書」、  
「フラット 35S 技術基準適合仕様確認書」、「フラット 35 維持保全型技術基準適合仕様確認書」によりご確認ください

**注意事項：**国土交通省告示・フラット 35 技術基準に該当する事項は、編集できません。

**注意事項：**不正利用防止のため、仕様書の内容を選択してコピーすることはできません（添削画面を除く）。

### III ログイン・仕様書閲覧・編集・保存

#### ログインから仕様書閲覧・編集・保存までの一般的なフロー

- 1 ログイン (p.9 参照)  
↓
- 2 利用規約の同意 (p.10 参照)  
↓
- 3 購入済み仕様書一覧表の表示 (p.11 参照)  
↓
- 4 仕様書の「閲覧・編集」
  - (1) 「閲覧・編集」する仕様書を選択する (p.12 参照)
  - (2) 「はじめに」を確認する (p.12 参照)
  - (3) 目次を確認する (p.13 参照)
  - (4) ページの移動 (p.14 参照)
  - (5) ページの保存確認 (p.14 参照)↓
- 5 仕様書の作成 (p.16 参照)
  - (1) フラット 35 技術基準適合仕様確認書
  - (2) フラット 35S (金利 B プラン) (金利 A プラン) (ZEH)・フラット 35 維持保全型技術基準適合仕様確認書
  - (3) 〔第 I 章〕工事概要↓
- 6 仕様書本文〔第 I 章～第 V 章〕の編集・添削・保存 (p.18 参照)
  - (1) 仕様書本文の構成
  - (2) 仕様書本文の表示
  - (3) 仕様書本文の編集・添削・保存
  - (4) 特記一覧の確認↓
- 7 基本情報の入力
  - (1) 入力する仕様書を選択
  - (2) 「基本情報」に入力する内容
  - (3) 「基本情報」を保存する
  - (4) 保存した情報の表示



各セクションにて繰り返し



## 1 ログイン

### (1) ログイン

デジタル版のログイン画面 <https://e-flat35.jp/>に①注文時に登録したメールアドレスと②パスワード（パスワード発行メールに記載されたもの）を入力して、③「ログイン」ボタンをクリックします。

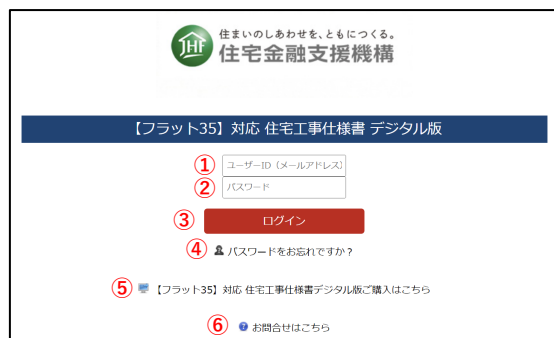
### ●マルチアクセスについて

デジタル版の初回購入時にユーザー登録される「ユーザーID・パスワード」を職場内で共有すること（マルチアクセス）も可能です。

「ユーザーID・パスワード」を職場内で共有すると、複数の社員が同一ID内の仕様書を共有することができます。

また、職場内の離れた場所でも各社員の端末（パソコン）からログインできますので、テレワークにも活用できます。

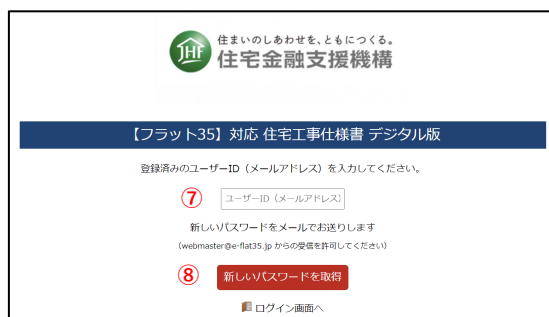
**注意事項：**同じ仕様書（ライセンス No.）を同時に編集・保存した場合、データの不整合がおこりますのでご注意ください。



### (2) パスワードを忘れた場合

次の手順でパスワードを再発行することができます。

手順1：ログイン画面の④「パスワードをお忘れですか？」をクリックすると次の画面が表示されます。



手順2：画面内の⑦にデジタル版の購入時にユーザー登録した E メールアドレスを入力してください。


手順3：⑧「新しいパスワードを取得」ボタンをクリックすると、画面内の⑦に入力したメールアドレスに新しいパスワードが記載された E メールが送信されます。

- ⑤【フラット 35】対応 住宅工事仕様書デジタル版ご購入はこちら  
株式会社井上書院のデジタル版購入サイトへ繋がります。  
詳しくは本ガイドのVI-2 デジタル版の購入方法（追加購入）（p.31）をご確認ください。
- ⑥お問合せはこちら  
お問合せ先を掲載しています。  
詳しくは本ガイドのVI-6（p.35）お問合せをご確認ください。

## 2 利用規約の同意

ログイン後、次の画面が表示されます。

利用規約画面をお読みいただき、「同意する」をクリックすると購入済み仕様書の一覧が表示されます。

住まいのしあわせを、ともにつくる。  
住宅金融支援機構

【フラット35】対応 住宅工事仕様書 デジタル版

利用規約

住宅工事仕様書【フラット35】対応 デジタル版（仮称）利用規約

住宅工事仕様書【フラット35】対応 デジタル版（仮称）利用規約（以下「本規約」といいます。）は、株式会社井上書院  
なお、利用者が本サービスをご利用した場合、利用者は本規約に同意したものとみなされます。

第1条（本サービスの内容）  
本サービスは、当社が、利用者に対し、デジタル版の【フラット35】対応住宅工事仕様書作成及び同仕様書を販売するサー

第2条（定義）  
本規約において、別途定める場合を除いて、以下の各語は次のとおり定義されるものとします。  
（1）「フラット35」とは、民間金融機関と住宅金融支援機構が提携して提供する最長35年の全期間固定金利の住宅ロ

第3条（利用環境）

同意しない

同意する

クリックする

### 3 購入済み仕様書一覧表の表示

利用規約を同意すると購入済みの仕様書が一覧表として表示されます。

⑨【お知らせ】2023.09.20 仕様書デジタル版「2023 年版」が発売になりました。

⑪ 購入済み仕様書一覧 [4件]

① 検索条件入力欄 ライセンスNo. ② 種別 ③ 建築主1 ④ 住宅の名称等 ⑤ 建設地

⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪

①	②	③	④	⑤
00004207	枠組壁工法住宅工事仕様書 (2023年版)			
00004208	木造住宅工事仕様書 (2023年版)			
00004183	木造住宅工事仕様書 (2023年版)			
00004184	木造住宅工事仕様書 (2021年版)			

⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪

⑨ 最初 ⑧ 前 1 次 最後

#### 画面上の入力欄・操作ボタン

- ① 検索条件入力欄：仕様書を検索したい場合に、①ライセンス No.～⑤建設地の全部または一部を入力してください。
- ② 検索：①を入力後にクリックすると検索条件に該当する仕様書が表示されます。
- ③ 全件表示：①の検索条件が解除され、購入済みの仕様書が全件表示されます。
- ④ 複製：編集済の仕様書を未編集の仕様書に複製するボタン。 p.32
- ⑤ 基本情報：住宅の構造、建設地等を入力するボタン。 p.24
- ⑥ 閲覧・編集：仕様書本文を閲覧・編集するボタン。 p.18
- ⑦ PDF出力：編集済の仕様書を PDF 出力するボタン。 p.26
- ⑧ 最初 前 1 次 最後：一覧表の 1 ページ内に表示可能な件数の上限を超えた場合、仕様書一覧のページ移動に使用します。
- ⑨ 仕様書を一覧表示：購入済み仕様書一覧が表示されます。
- ⑩ ユーザーガイド
- ⑪ 困ったときは：【フラット 35】対応 住宅工事仕様書 デジタル版 ガイドファイル（購入ガイド、ユーザーガイド、井上書院 仕様書デジタル版サポートデスクの「お問合せはこちら」など）が表示されます。
- ⑫ ユーザー名(ユーザーAさん)：ログインしているユーザー情報が表示されます。
- ⑬ ログアウト：ログアウトしてログイン画面が表示されます。

**画面に表示される情報** 購入済みの仕様書が種別ごとにライセンス No.の降順に表示されます。

- ① **ライセンス No.**：購入した仕様書ごとに発行された固有の番号が表示されます。
- ② **種別**：仕様書の種別（木造・枠組）が表示されます。
- ③ **建築主 1**：⑤基本情報に入力した建築主 1 の情報が表示されます。
- ④ **住宅の名称等**：⑤基本情報に入力した住宅の名称等の情報が表示されます。
- ⑤ **建設地**：⑤基本情報に入力した建設地の情報が表示されます。
- ⑥ **購入（購入 No.）**：購入した日と購入ごとに発行された番号が表示されます。
- ⑦ **編集**：仕様書の最終更新日（未更新の場合は「未編集」）が表示されます。
- ⑧ **一覧表のページ数**：購入済みの仕様書一覧表の総ページ数（④検索条件入力欄を使って該当する購入済みの仕様書のみを表示した場合は、当該条件で表示された一覧表の総ページ数）が表示されます。一覧表で 1 画面に表示される件数は 100 件までです。
- ⑨ **【お知らせ】**：井上書院からのお知らせがある場合に表示されます。
- ⑩ **'00-00-00 00:00:00**：画面を表示した日時が表示されます。
- ⑪ **購入済み仕様書一覧【●件】**：購入済みの仕様書の件数（条件検索を行った場合は検索後の件数）を表示されます。

## 4 仕様書の「閲覧・編集」

（１）「閲覧・編集」する仕様書を選択する

編集を行う仕様書の「閲覧・編集」ボタンをクリックしてください。

ライセンスNo.	種別	建築主1	住宅の名称等	建設地
00004207	枠組壁工法住宅工事仕様書（2023年版）			
00004208	木造住宅工事仕様書（2023年版）			

（２）「はじめに」を確認する

画面上部の帯部分に（１）で選択した仕様書のライセンス No.、仕様書の種別及び建設地（未入力の場合は未記入と表示）がされます。

表示された仕様書の「はじめに」をお読みいただき、当該仕様書の位置づけや活用方法を確認してください。

**【フラット35】対応  
住宅工事仕様書**

[仕様書を一覧表示](#)

[ユーザーガイド \(PDF版\)](#)
[困ったときは](#)
[ユーザAさん](#)
[ログアウト](#)

23-09-20 11:28:21

00004184 | 枠組壁工法住宅工事仕様書 (2023年版) | 建設地: 未記入

**枠組壁工法住宅工事仕様書 (2023年版)**

はじめに

はじめに

技術基準適合仕様確認書

フラット35 技術基準適合仕様確認書

フラット35 S (金利Bプラン) 技術基準適合仕様確認書

フラット35 S (金利Aプラン) 技術基準適合仕様確認書

フラット35 S (ZEH) 技術基準適合仕様確認書

フラット35 維持保全型技術基準適合仕様確認書

(第I章) 工事概要

工事概要

(第II章) 工事仕様書

はじめに

本仕様書は、設計者にとっては設計のつど、仕様書を作成する手間と経費を削減し、また建築主にとっては、工事を安心して施工者に任せることができるよう、フラット35 技術基準のほか、標準的な仕様をまとめ、広く皆様にお使いいただけるように作成したものです。なお、本仕様書は、2023年1月1日現在の関係規格等を勘案して作成しています。本仕様書に掲載されている事項のうち、建築基準法等関係法令に規定される事項は、必要に応じて、現行の運用等をご確認のうえ、ご活用ください。

**① 工事請負契約書に添付する仕様書として**

発注者（建築主）と請負業者（施工者）間の工事請負契約時には、配置図、平面図、立面図等の設計図面のほかに仕様書を契約図書として用意することが必要です。

本仕様書は、さまざまな標準的仕様を列挙しているものですので、ご自分の工事内容にあわせて採用する仕様項目を選択し、あるいは、適宜添削してご利用ください。

本仕様書を工事請負契約等に添付して使用する場合には、氏名欄に記入した名前の右横にそれぞれ押印してください。

**② フラット35 の設計検査提出書類の一部として**

フラット35 を利用し、適合証明検査機関に設計検査を申請する場合には、申請住宅がフラット35 技術基準に適合していることを確認する設計図書の提出が必要です。

[前の画面へ](#)
[次の画面へ](#)

### (3) 目次を確認する

仕様書の画面左側は目次となっています。目次の項目をクリックするとそのページを表示することができます。

本文画面のページは、画面左側に表示される目次のセクションごとになっています。

(例) II 章「3. 土工事・基礎工事」で1 ページ。

**【フラット35】対応  
住宅工事仕様書**

[仕様書を一覧表示](#)

[ユーザーガイド \(PDF版\)](#)
[困ったときは](#)
[ユーザAさん](#)
[ログアウト](#)

23-09-20 11:28:21

00004184 | 枠組壁工法住宅工事仕様書 (2023年版) | 建設地: 未記入

**枠組壁工法住宅工事仕様書 (2023年版)**

はじめに

はじめに

技術基準適合仕様確認書

フラット35 技術基準適合仕様確認書

フラット35 S (金利Bプラン) 技術基準適合仕様確認書

フラット35 S (金利Aプラン) 技術基準適合仕様確認書

フラット35 S (ZEH) 技術基準適合仕様確認書

フラット35 維持保全型技術基準適合仕様確認書

(第I章) 工事概要

工事概要

(第II章) 工事仕様書

はじめに

本仕様書は、設計者にとっては設計のつど、仕様書を作成する手間と経費を削減し、また建築主にとっては、工事を安心して施工者に任せることができるよう、フラット35 技術基準のほか、標準的な仕様をまとめ、広く皆様にお使いいただけるように作成したものです。なお、本仕様書は、2023年1月1日現在の関係規格等を勘案して作成しています。本仕様書に掲載されている事項のうち、建築基準法等関係法令に規定される事項は、必要に応じて、現行の運用等をご確認のうえ、ご活用ください。

**① 工事請負契約書に添付する仕様書として**

発注者（建築主）と請負業者（施工者）間の工事請負契約時には、配置図、平面図、立面図等の設計図面のほかに仕様書を契約図書として用意することが必要です。

本仕様書は、さまざまな標準的仕様を列挙しているものですので、ご自分の工事内容にあわせて採用する仕様項目を選択し、あるいは、適宜添削してご利用ください。

本仕様書を工事請負契約等に添付して使用する場合には、氏名欄に記入した名前の右横にそれぞれ押印してください。

**② フラット35 の設計検査提出書類の一部として**

フラット35 を利用し、適合証明検査機関に設計検査を申請する場合には、申請住宅がフラット35 技術基準に適合していることを確認する設計図書の提出が必要です。

[前の画面へ](#)
[次の画面へ](#)

#### (4) ページの移動

ページ間は以下のいずれかの方法で移動できます。

- ① 画面左側の目次から、移動先の項目をクリックします。
- ② 画面下の「[前の画面へ](#)」「[次の画面へ](#)」ボタンをクリックします。  
[前の画面へ](#)：現在の表示画面からひとつ前の章の本文先頭に移動します。  
[次の画面へ](#)：現在の表示画面からひとつ次の章の本文先頭に移動します。
- ③ 「フラット 35 技術基準適合仕様確認書」(p.16) ページ内の、「仕様項目」に示した項目番号（ハイパーリンク）をクリックします（ジャンプ機能）。

#### (5) ページの保存確認

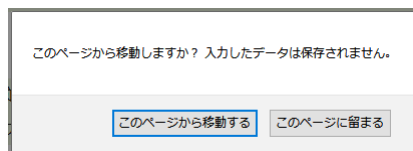
ページ内で編集操作を行った場合は、ページを移動する前に画面下中央の「チェック・入力した内容を保存」ボタンを必ずクリックしてください。

チェック・入力した内容を保存

保存が完了すると、画面上部の帯部分に「更新完了」と表示されます。

**注意事項：**ページ内で編集操作を行った後、**チェック・入力した内容を保存** をクリックせずに他のページに移動しようとした場合には、編集した内容の保存を促す次の「確認ダイアログ」が表示されます。※お使いのウェブブラウザの種類により、メッセージは異なります。

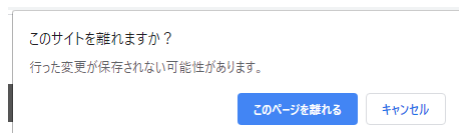
#### ①Firefox の場合



**このページから移動する**：ページ内で編集した内容を保存せずに他のページに移動します

**このページに留まる**：編集中のページに戻ります

#### ②Chrome の場合



**このページを離れる**：ページ内で編集した内容を保存せずに他のページに移動します

**キャンセル**：編集中のページに戻ります

#### ③Microsoft Edge の場合



**移動**：ページ内で編集した内容を保存せずに他のページに移動します

**キャンセル**：編集中のページに戻ります

#### ④Safari の場合



**ページから移動しない**：編集中のページに戻ります

**ページから移動**：ページ内で編集した内容を保存せずに他のページに移動します

**注意事項：**ウェブブラウザの「戻る」ボタン（画面左上の「←」ボタン）や、Back Space キーは使用しないでください。正常に操作ができない場合があります。



## 5 仕様書の作成

### (1) フラット 35 技術基準適合仕様確認書

目次の「フラット 35 技術基準適合仕様確認書」をクリックしてください。以下の画面が表示されます。

【フラット35】対応  
住宅工事仕様書

仕様書を一覧表示

ユーザーガイド (PDF版) 困ったときは ユーザーAさん ログアウト

00004184 | 枠組壁工法住宅工事仕様書 (2023年版) | 東京都△△市□□□町5-10

枠組壁工法住宅工事仕様書 (2023年版)

はじめに

はじめに

技術基準適合仕様確認書

**フラット35技術基準適合仕様確認書**

準適合仕様確認書  
フラット35S (金利Aプラン) 技術基準適合仕様確認書  
フラット35S (ZEH) 技術基準適合仕様確認書  
フラット35維持保全型技術基準適合仕様確認書

(第I章) 工事概要

工事概要

(第II章) 工事仕様書

技術基準適合仕様確認書

フラット35技術基準適合仕様確認書

【本確認書の使い方】

- 本確認書は、本仕様書の内容のうち、フラット35技術基準に該当する仕様項目を整理した表です。
- 「住宅の構造」欄には、構造ごとに実施しなければならない仕様項目について、○印で示してあります。つまり、○印を付した該当項目について、仕様書本文中にあるアンダーライン「    」部分が、遵守しなければならない基準となります。
- 選択した住宅の構造に■(チェック)を入れてください。
- フラット35技術基準に適合していることをこの確認書の仕様項目に基づき確認し、実施する仕様の「適合確認欄」のチェックボックスに■(チェック)を記入してください。
- 仕様書によらずその性能を確保する場合、「特記欄」に「特記」と記入し、その内容について特記仕様書等を作成してください。
- (チェック)を記入した仕様項目について、仕様書の該当部分を添削した場合には、「特記欄」に「添削」と記入してください。また、添削をした場合には、その箇所がアンダーライン部

前の画面へ

チェック・入力した内容を保存

次の画面へ

画面を下にスクロールすると「フラット 35 技術基準適合仕様確認書」が表示されます。

【本確認書の使い方】をお読みにになり、選択した住宅の構造で○がついた項目の仕様項目を確認し、適合確認欄の□をチェック(■)してください。

特記欄に特記事項を入力することができます。



【フラット35】対応 住宅工事仕様書 仕様書を一覧表示 ユーザーガイド (PDF版) 困ったときは ユーザAさん ログアウト [23-09-20 11:28:21]

00004184 | 枠組壁工法住宅工事仕様書 (2023年版) | 東京都△△市□□町5-10

枠組壁工法住宅工事仕様書 (2023年版)

はじめに

はじめに

技術基準適合仕様確認書

フラット35技術基準適合仕様確認書

フラット35S (金利Bプラン) 技術基準適合仕様確認書

フラット35S (金利Aプラン) 技術基準適合仕様確認書

フラット35S (ZEH) 技術基準適合仕様確認書

フラット35維持保全型技術基準適合仕様確認書

(第I章) 工事概要

工事概要

(第II章) 工事仕様書

基準項目	仕様書仕様項目	① 住宅の構造	③ 適合確認欄	④ 特記欄
		木造 耐火性 省令準耐火 45分準耐火 1時間準耐火	適合確認欄	特記欄
基礎の高さ	Ⅱ-3.4.2 Ⅱ-3.4.3	○	<input type="checkbox"/>	
床下換気 <sup>1)</sup>	Ⅱ-3.4.9	○	<input type="checkbox"/>	
基礎断熱工法 <sup>2)</sup>	Ⅱ-3.5	○	<input type="checkbox"/>	
床下防湿	Ⅱ-3.4.13	○	<input type="checkbox"/>	
土台の防腐・防護措置	Ⅱ-4.4.1	○	<input type="checkbox"/>	

⑤ チェック・入力した内容を保存

次の画面へ

構造を選択すると該当する縦列に色が付き、○が付されている項目が適用される基準になります。

- ① 住宅の構造：今回申請する住宅の構造を選択してください。
- ② 仕様書仕様項目：該当する仕様書の項目番号が表示されています。各項目番号をクリックすると、該当する項目の本文先頭に移動します。
- ③ 適合確認欄：②で仕様項目の内容を確認の上「③適合確認欄」の□をチェック (■) してください。
- ④ 特記欄：特記欄に特記事項を入力することができます。
- ⑤ **チェック・入力した内容を保存** をクリックすると編集した内容が保存され、画面上部の帯部分に「更新完了」と表示されます。

## (2) フラット 35S (金利 B プラン) (金利 A プラン) (ZEH) ・フラット 35 維持保全型技術基準適合仕様確認書

フラット 35S (金利 B プラン)、フラット 35S (金利 A プラン)、フラット 35S (ZEH) またはフラット 35 維持保全型を利用する場合は、目次の該当する「技術基準適合仕様確認書」をクリックしてください。

それぞれ基準を掲載していますので、【本確認書の使い方】をお読みにになり、選択した基準に該当する「仕様書仕様項目」欄の項目番号を選択することで当該ページに移動し、内容を確認の上「適合確認欄」の□をチェック (■) してください。

特記欄に特記事項を入力することができます。

「チェック・入力した内容を保存」をクリックすると編集した内容が保存され、画面上部の帯部分に「更新完了」と表示されます。

### (3) 〔第Ⅰ章〕工事概要

設計図面に記載をしない場合は、工事概要を入力してください。

「チェック・入力した内容を保存」をクリックすると編集した内容が保存され、画面上部の帯部分に「更新完了」と表示されます。

## 6 仕様書本文〔第Ⅱ章～第Ⅴ章〕の編集・添削・保存

### (1) 仕様書本文の構成

仕様書本文は次のように構成されています。

#### ・添削不可能な部分

フラット 35 の基準事項、フラット 35S の基準事項、フラット 35 維持保全型の基準事項、告示事項及び、告示事項ただし書きの部分の文字背景が白色で本文に下線が付されている部分は、添削はできません。

#### ・添削可能な部分

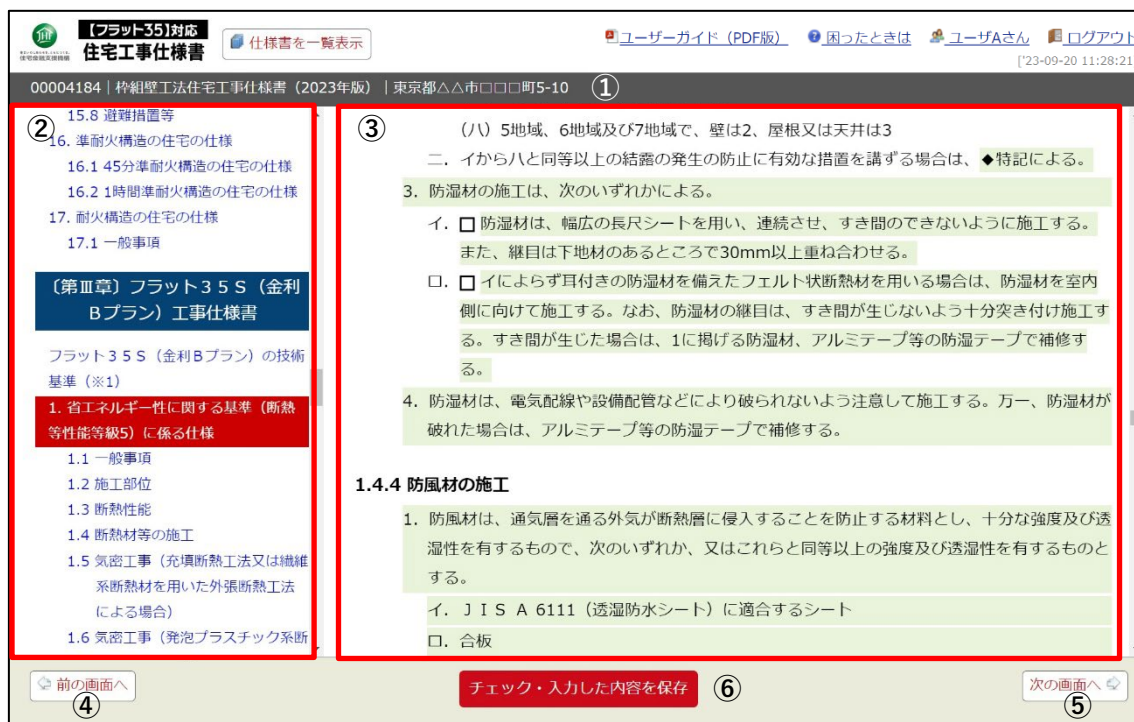
基準事項ではない部分（本文に下線が付されていない部分）は、本文の画面の文字背景が薄い緑色で表示されている部分（マウスオーバーで青色に反転します）で、添削可能です。（特記の入力方法は p.19 参照）

また、本文に下線が付されているもののうち、特記によることができ的部分（◆特記による。と表示）についても添削可能です。

なお、表を添削する場合は、表の見出しや前文等から添削ウィンドウを開き、「別添●●●参照」と入力して独自の特記仕様書を添付してください。

## (2) 仕様書本文の表示

仕様書本文の画面に表示される情報と画面上の操作ボタンは次のとおりです。



- ① **帯部分**：ライセンス No、仕様書の種類、建設地を表示します。
- ② **目次**：項目名をクリックすると該当する章の本文先頭を表示できます。
- ③ **本文**：仕様書の本文を表示します。
- ④ **前の画面へ**：現在の表示画面からひとつ前の項目の本文先頭に移動します。  
(例：Ⅱ章-1 (一般事項) → Ⅱ章-2 (仮設工事))
- ⑤ **次の画面へ**：現在の表示画面からひとつ次の項目の本文先頭に移動します。(例：  
Ⅱ章-2 (仮設工事) → Ⅱ章-1 (一般事項))
- ⑥ **チェック・入力した内容を保存**：編集した内容を保存します。

## (3) 仕様書本文の編集・添削・保存

「添削可能な部分」(画面の文字背景が薄い緑色で表示されている部分)の編集方法

### ①基準事項ではない部分 (下線がない部分)

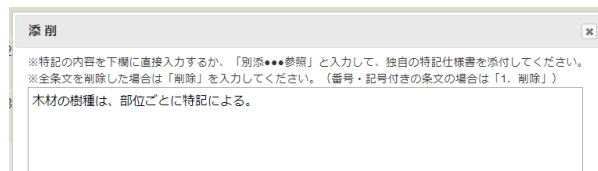
<添削可能な項目の例>

#### 4.1.2 木材の樹種

木材の樹種は、部位ごとに特記による。

手順 1：本文の画面の文字背景が薄い緑色で表示されている部分（カーソルを合わせると青色に反転します）をクリックすると次の添削画面が表示されます。

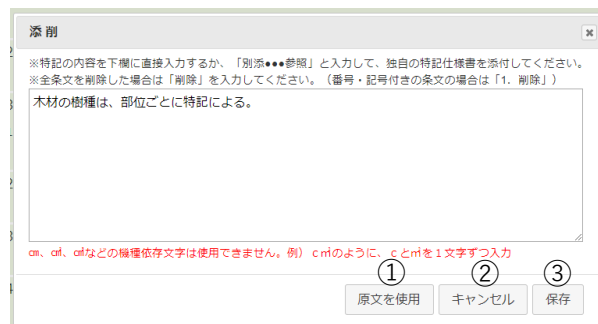
初期画面は添削前の原文が表示されています。



手順 2：添削画面内の文章を添削する

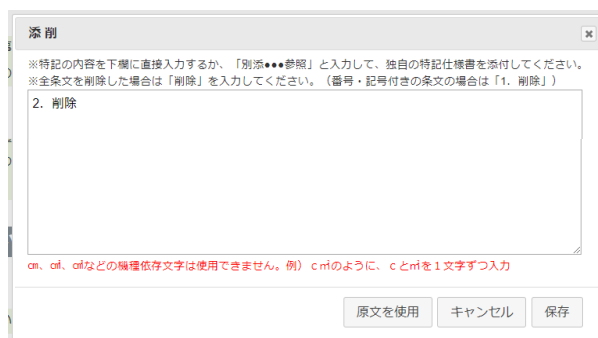
＜文章の一部を添削する場合＞

添削画面内の文章を添削して添削画面内右下の「保存」をクリックしてください。



＜文章の全体を削除する場合＞

添削画面内の文章を全部削除のうえ「削除」と入力して添削画面内右下の「保存」をクリックしてください。（番号・記号付きの条文の場合は、文頭の番号・記号は残して「2. 削除」としてください。）

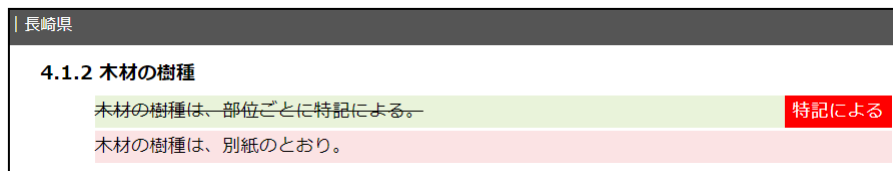


#### 添削ウィンドウ内のボタンの説明

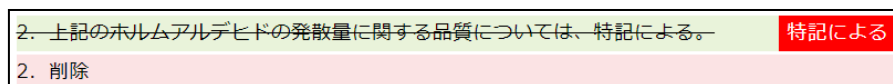
- ① **原文を使用**：添削した内容は破棄され、添削ウィンドウを閉じて添削前の原文を表示した状態に戻ります。添削した内容を保存した後に原文に戻す場合などに使用します。
- ② **キャンセル**：添削した内容を保存せずに中断し、添削ウィンドウを閉じて添削前の原文を表示した状態に戻ります。
- ③ **保存**：添削した内容を保存して、添削ウィンドウを閉じます。

手順3：添削した内容が保存されると、添削前の原文（画面の文字背景が薄い緑色で表示されている部分）には見え消し線が付き、原文の末尾に「特記による」が表示されます。添削後の文章が原文の次行に表示されます。

<文章の一部を添削した場合>



<文章の全体を削除した場合>



添削後の内容を確認のうえ、画面下の「チェック・入力した内容を保存」をクリックしてください。

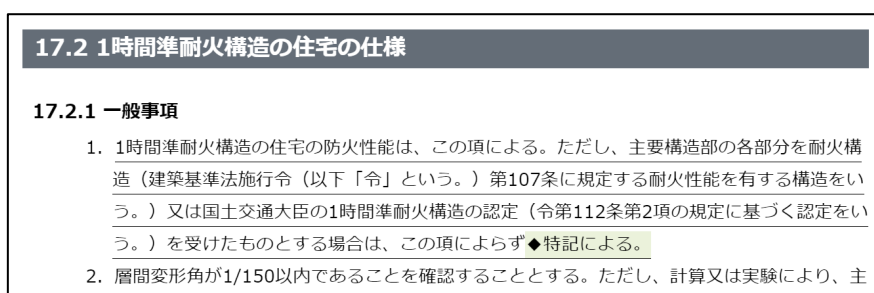
チェック・入力した内容を保存

保存が完了すると、画面上部の帯部分に「更新完了」と表示されます。

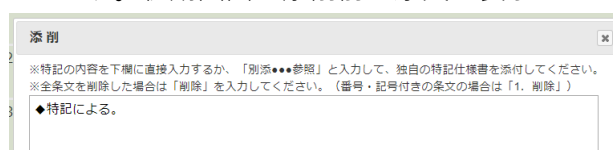


②基準事項のうち「◆特記による」の扱いがある部分

<添削可能な項目の例>



手順1：本文の緑色「◆特記による」部分（本文の画面の文字背景が薄い緑色で表示されている部分（マウスオーバーで青色に反転します）をクリックすると次の添削画面が表示されます。初期画面は添削前の原文が表示されています。



手順2：添削画面内の文章を添削して添削画面内右下の「保存」をクリックしてください。

添削ウィンドウ内のボタンの説明は①基準事項ではない部分（画面の背景が緑色の部分）の手順2を参照

手順3：添削した内容が保存されると、添削前の原文（画面の文字背景が薄い緑色で表示されている部分）には見え消し線が付き、原文の末尾に「特記による」が表示されます。添削後の文章は原文の次行に表示されます。

**17.2 1時間準耐火構造の住宅の仕様**

**17.2.1 一般事項**

1. 1時間準耐火構造の住宅の防火性能は、この項による。ただし、主要構造部の各部分を耐火構造（建築基準法施行令（以下「令」という。）第107条に規定する耐火性能を有する構造をいう。）又は国土交通大臣の1時間準耐火構造の認定（令第112条第2項の規定に基づく認定をいう。）を受けたものとする場合は、この項によらず◆**特記による。**

国土交通大臣の1時間準耐火構造の認定は別紙による。

添削後の内容を確認のうえ、画面下の「チェック・入力した内容を保存」をクリックしてください。

チェック・入力した内容を保存

保存が完了すると、画面上部の帯部分に「更新完了」と表示されます。

長崎県 更新完了

7.3 耐火性能

③選択肢（□チェック欄）がある部分

選択した内容にチェック（■）を入れることができます。

**3.3.1 一般事項**

1. 基礎は、1階の外周部耐力壁及び内部耐力壁の直下に設ける。

2. 基礎の構造は、地盤の長期許容応力度に応じて、次のいずれかとする。

イ. ☐ 布基礎（長期許容応力度 30kN/m以上）

ロ. ☐ 腰壁と一体になった布基礎（長期許容応力度 30kN/m以上）

ハ. ☐ べた基礎（長期許容応力度 20kN/m以上）

ニ. ☐ 基礎ぐいを用いた構造（長期許容応力度 20kN/m未満）

イ. ☒ 布基礎（長期許容応力度 30kN/m以上）

（４）特記一覧の確認

添削した箇所は、各ページの画面内で確認できますが、画面左側の目次の最下部「特記一覧」（p.23）から、各ページの特記事項を項目番号順に一覧表示したものを確認することができます。

【フラット35】対応  
住宅工事仕様書

仕様書を一覧表示

ユーザーガイド (PDF版) 困ったときは ユーザーAさん ログアウト

00004184 | 枠組壁工法住宅工事仕様書 (2023年版) | 東京都△△市□□□町5-10

7.6 省エネルギー対策  
7.7 その他

（第Ⅴ章）フラット35S  
（ZEH）工事仕様書

フラット35S（ZEH）の技術基準  
1. 省エネルギー性に関する基準  
（ZEH）に係る仕様  
1.1 一般事項

付録

付録1 地域の区分一覧表  
付録2 BNくぎ

お問合せ先

お問合せ先

特記

特記一覧

特記一覧

Ⅱ-15.7.3 外壁の屋内に面する部分及び耐力壁  
外壁の屋内に面する部分及び耐力壁の防火被覆は、次のいずれかとする。

Ⅳ-5.6 維持管理等に関する事項  
◆特記による。

Ⅴ-1.1.2 適用  
3. 1又は2を満たす仕様は、特記による。

前の画面へ 次の画面へ



## 7 基本情報の入力

仕様書本文の閲覧・編集を行う前でも基本情報の入力が可能です。基本情報のうち、建設地を入力して PDF を出力すると、その **ライセンス No の「建設地」は訂正・変更ができなくなります** のでご注意ください。

### (1) 入力する仕様書の選択

購入済み仕様書一覧表に表示される仕様書から入力する仕様書の「基本情報」ボタンをクリックします。

購入済み仕様書一覧 [4件]

検索条件入力欄 ライセンスNo. 種別 建築主1 住宅の名称等 建設地

検索 全件表示

	ライセンスNo.	種別	建築主1	住宅の名称等	建設地
複製 基本情報 閲覧・編集 PDF出力	00004207	枠組壁工法住宅工事仕様書 (2023年版)			
複製 基本情報 閲覧・編集 PDF出力	00004208	木造住宅工事仕様書 (2023年版)			

### (2) 「基本情報」に入力する内容

契約図書や、設計検査のための申請書類として使用するための、仕様書の基本情報を入力・保存できます。

基本情報 「PDF出力」を実行した仕様書は、建設地を変更できません。

ライセンスNo. 種別 最終更新日 購入日 (購入No.)

00004183 木造住宅工事仕様書 (2023年版) 2023/09/20 16:51 2023/09/20 (1860)

住宅の構造 ☒ 木造 (耐久付) 構造 ☐ 省令準耐火構造 ☐ 45分準耐火構造 ☐ 1時間準耐火構造 ☐ 耐火構造

PDF出力するには1つ以上選択が必要です。

建設地 東京都△△市□□区5-10

PDF出力するには入力必須です。なお、出力後は建設地の変更はできません。

建築主1住所 □□県□□市□□1-1-1

建築主1氏名 住宅 太郎

建築主2住所

建築主2氏名

工事施工者1住所 □□都□□区□□1-1

工事施工者1氏名

工事施工者2住所

工事施工者2氏名

設計者1住所 □□都□□区□□2-2

設計者1氏名 設計 太郎

設計者2住所

設計者2氏名

工事監理者1住所 □□都□□区□□3-3

工事監理者1氏名 監理 太郎

工事監理者2住所

工事監理者2氏名

住宅の名称等 □□都

備考

**注意** 建設地は PDF 出力後変更できなくなります。  
なお、仕様書本文等の変更は可能です。

入力・保存する情報は次のとおりです。

- ① **住宅の構造** (PDF 出力するための入力必須項目です)
- ② **建設地** (PDF 出力するための入力必須項目です) : **注意事項参照**
- ③ **建築主の住所・氏名** (各2つ)
- ④ **工事施工者の住所・氏名** (各2つ)
- ⑤ **設計者の住所・氏名** (各2つ)
- ⑥ **工事監理者の住所・氏名** (各2つ)
- ⑦ **住宅の名称等**
- ⑧ **備考** : 上記の入力枠が足りない場合等に使用してください。



**注意事項：**PDF 出力の回数制限はありませんが、一度「PDF 出力」を実行した仕様書は、その時点で「建設地」が当該物件の仕様書として確定され、以後、その ライセンス No の「建設地」の訂正・変更ができなくなります。

一度「PDF 出力」を実行した仕様書の「建設地」を変更しようとした場合は、次のように表示されます。

(例：福岡市で入力・PDF 出力した後、建設地を佐賀市に変更しようとした場合)

建設地	福岡市
PDF出力するには入力必須です。なお、出力後は建設地の変更はできません。	

↓

建設地	佐賀市
2023年09月20日16:51にPDF書き出ししている為、建設地「福岡市」を変更することはできません。 PDF出力するには入力必須です。なお、出力後は建設地の変更はできません。	



なお、「建設地」以外の基本情報の入力および仕様書の再編集は、PDF 出力後でも行うことができます。

### (3) 「基本情報」の保存

「基本情報」の入力が完了したら画面下の「保存」をクリックして入力した情報を保存してください。

キャンセル	保存
-------	----

保存が完了すると仕様書一覧表示画面に戻り、画面に **更新 No.●●を登録（修正）しました** が表示されます。

 <b>【フラット35】対応</b> 住宅工事仕様書	 仕様書を一覧表示
【お知らせ】 2023.09.20 仕様書デジタル版「2023年版」が発売になり	
<b>購入済み</b>  <b>仕様書一覧 [6件]</b>	
No.00004184を登録(修正)しました	

### (4) 保存した情報の表示

保存した情報は、購入済み仕様書一覧の画面および出力する PDF の表紙に表示されます。

## IV 編集・保存した仕様書を PDF 出力する

### 1 PDF 出力する仕様書を選択する

ログイン>「仕様書を一覧表示」から購入済み仕様書一覧を表示し、PDF 出力したい仕様書の「PDF 出力」ボタンをクリックします。

購入済み仕様書一覧 [4件]

検索条件入力欄 ライセンスNo. 種別 建築主1 住宅の名称等 建設地

検索 全件表示

	ライセンスNo.	種別	建築主1	住宅の名称等	建設地
	00004207	枠組壁工法住宅工事仕様書 (2023年版)			
	00004208	木造住宅工事仕様書 (2023年版)			

### 2 確認ダイアログの表示

PDF 出力を行うとその仕様書の建設地が訂正・変更できなくなります。

ダイアログの表示を確認して、出力を行う場合は「OK」をクリックしてください。



**注意事項：**仕様書を PDF 出力するには、「基本情報」のうち、「住宅の構造」の選択と「建設地」の入力が必須です。

**注意事項：**PDF 出力の回数制限はありませんが、一度「PDF 出力」を実行した仕様書は、その時点で「建設地」が当該物件の仕様書として確定され、以後、そのライセンス No の「建設地」の訂正・変更ができなくなります。

なお、「建設地」以外の基本情報の入力および仕様書の再編集は、PDF 出力後でも行うことができます。

**注意事項：**購入したデジタル版の利用可能期間は購入日から 5 年間です。利用可能期間を過ぎると、閲覧・編集・PDF 出力はできません。作成済みのデータは有効期間内に PDF 出力のうえ、購入者ご自身で適切に保管してください。

なお、利用可能期間であっても、仕様書の改訂により購入済みの仕様書が使用できなくなる場合があります。

仕様書改訂については、井上書院 HP の「お知らせ」に掲載いたします。

**購入済み仕様書一覧 [4件]**

検索条件入力欄    ライセンスNo.    種別    建築主1    住宅の名称等    建設地

検索    全件表示

複製	利用可能期間 (購入日から5年) 外のため利用できません	ライセンスNo.	種別	建築主1	住宅の名称等	建設地
複製	購入: 2015/07/08 (No.1861)    編集: 2015/08/20 17:24	00004207	枠組壁工法住宅工事仕様書 (2019年版)	建築主1	〇〇邸	【確定】 〇〇県〇〇市
複製	購入: 2023/09/20 (No.1860)    編集: 2023/09/20 16:51	00004183	木造住宅工事仕様書 (2023年版)			
複製	購入: 2023/09/20 (No.1861)    編集: 2023/09/20 17:24	00004184	木造住宅工事仕様書 (2023年版)			

△利用可能期間 (購入日から5年) 外の仕様書の表示例

### 3 PDF 出力の処理画面


PDF 出力の処理が開始されると次の画面が表示されます。

PDF 出力の処理が完了するまで、数分かかります。そのままお待ちください。

**PDF出力**

ライセンスNo.	00000777
種別	枠組壁工法住宅工事仕様書 (2023年版)
購入日 (購入No.)	2023/09/20 (No.410)
建設地	東京都△△市□□区5-10
建築主1	住宅 太郎
住宅の名称等	〇〇邸

開始日時: 2023-09-20 16:36





PDF作成中・・・2/4

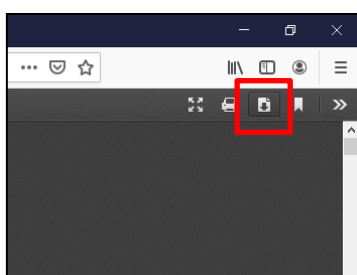
PDFの表示後に「ファイル名.pdf」として保存してください。  
PDFを正常に表示するにはAdobe Acrobat Readerが必要です。

## 4 出力した PDF の保存

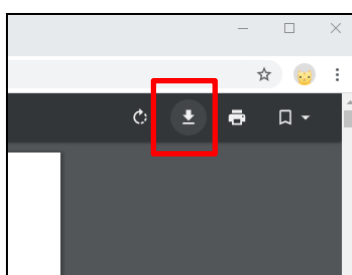
PDF 出力が完了したら、ファイル名と保存先を指定してお使いのパソコンに保存してください。

ウェブブラウザのアドレスバーに「 ポップアップがブロックされました」等と表示されて、PDF が開かない場合、 アイコンをクリックして、ポップアップを「許可」してから、再度 PDF 出力してください。

※お使いのウェブブラウザの種類により、開き方や保存方法は異なります。



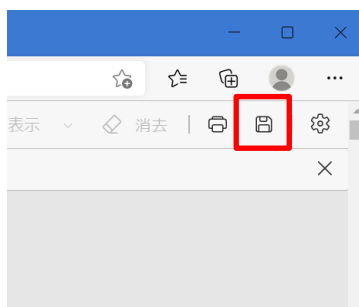
△Firefox の場合（ウィンドウ右上）



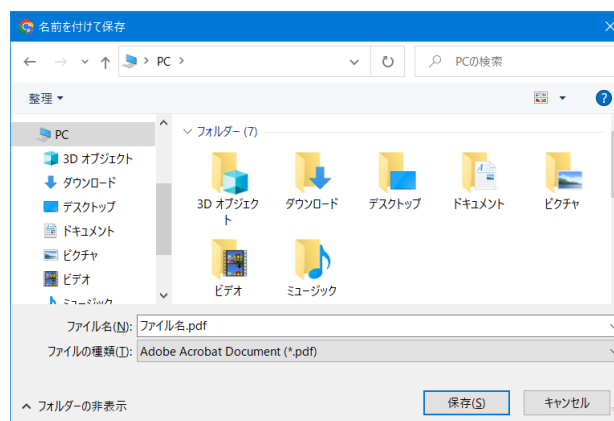
△Chrome の場合（ウィンドウ右上）



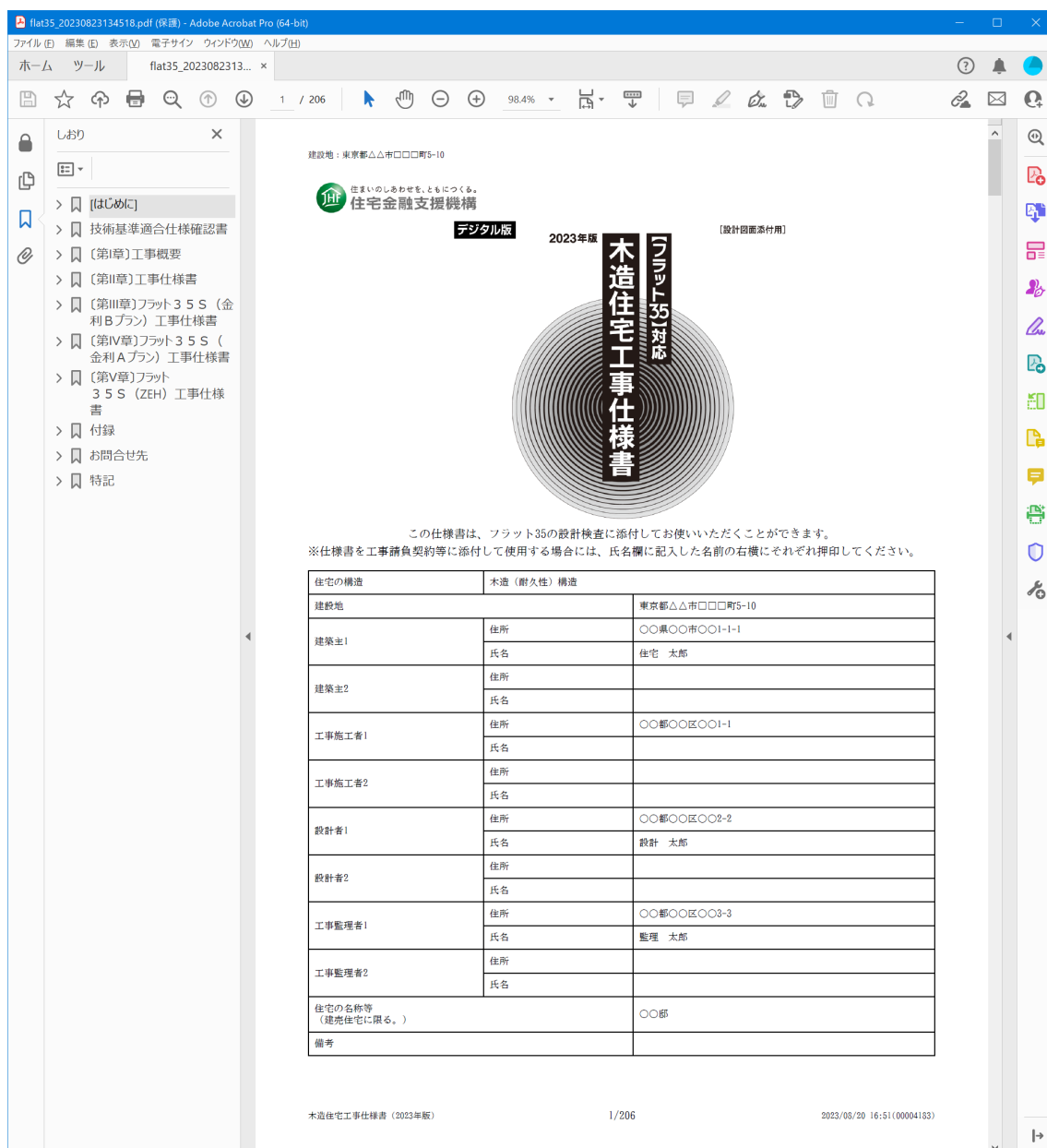
△Safari の場合（ウィンドウ中央下）



△Edge の場合（ウィンドウ右上）



PDF を正常に表示するには Adobe Acrobat Reader で保存したファイルを開きます。



**注意事項：**OS/ウェブブラウザ付属の PDF ビューワーでは正常に表示できません。Adobe Acrobat Reader をご利用ください。

## V 適合証明検査機関への設計検査申請

仕様書デジタル版を設計検査のための申請書類として使用する場合は、各検査機関の指定する形式に従って申請してください。

**注意事項：**申請する適合証明検査機関が電子申請に対応しているか事前に必ずご確認ください。

**注意事項：**1 物件（正・副）につき、1 部の住宅工事仕様書デジタル版をご利用ください。

新築一戸建ての物件検査・適合証明（住宅金融支援機構【フラット 35】サイト）  
新築一戸建ての物件検査の手続の詳細確認や申請書式をダウンロードできます。  
<https://www.flat35.com/business/inspect/kodate.html>

適合証明検査機関への設計検査申請後、設計変更や適合証明検査機関からの指摘による設計検査申請内容の修正を行った場合は、変更・修正後を反映した仕様書を PDF 出力してください。

## VI その他

### 1 購入したデジタル版の利用可能期間について

**購入したデジタル版の利用可能期間（サーバーの保存期間）は購入日から5年間です。**

利用可能期間を過ぎると、閲覧・編集・PDF 出力はできません。作成済みのデータは有効期間内に PDF 出力の上、ご自身で適切に保管してください。

なお、利用可能期間であっても、仕様書の改訂により購入済みの仕様書が使用できなくなる場合があります。

仕様書改訂については、井上書院 HP の「お知らせ」に掲載いたします。

### 2 デジタル版の購入方法（追加購入）

パスワード発行・ログイン後は、デジタル版のログイン画面下にある「【フラット 35】対応 住宅工事仕様書デジタル版ご購入はこちら」をクリックすることで井上書院公式ウェブサイトにアクセスしてデジタル版の追加購入を行うことができます。



「【フラット 35】対応 住宅工事仕様書デジタル版 - 専用注文フォーム」の「購入区分」は、「追加購入」を選択してください。

また、登録済みの E メールアドレス（ユーザー ID）でお申込みください。未登録の E メールアドレス（ユーザー ID）で申請した場合、新規ユーザーとして登録されるため、異なるユーザー間での仕様書の複製はできません。（複製の機能は p.32 参照）

### 3 デジタル版の複製

編集した仕様書の内容（基本情報を除く）を、別の未編集の仕様書に複製できます。

(1) ログイン>「仕様書を一覧表示」から購入済み仕様書一覧を表示します。

【フラット35】対応  
住宅工事仕様書

仕様書を一覧表示

ユーザーガイド (PDF版) 困ったときは ユーザーAさん ログアウト

【お知らせ】 2023.09.20 仕様書デジタル版「2023年版」が発売になりました。

購入済み仕様書一覧 [6件]

検索条件入力欄 ライセンスNo. 種別 建築主1 住宅の名称等 建設地

検索 全件表示

複製	基本情報	閲覧・編集	PDF出力	ライセンスNo.	種別	建築主1	住宅の名称等	建設地
複製	基本情報	閲覧・編集	PDF出力	00004207	枠組壁工法住宅工事仕様書 (2023年版)			【確定】東京都△△市 □□区5-10
複製	基本情報	閲覧・編集	PDF出力	00004208	木造住宅工事仕様書 (2023年版)			
複製	基本情報	閲覧・編集	PDF出力	00004183	木造住宅工事仕様書 (2023年版)			〇〇県〇〇市1-1-1
複製	基本情報	閲覧・編集	PDF出力	00004184	木造住宅工事仕様書 (2023年版)			
複製	基本情報	閲覧・編集	PDF出力	00004211	木造住宅工事仕様書 (2023年版)			
複製	基本情報	閲覧・編集	PDF出力	00004209	木造住宅工事仕様書 (2021年版)			

(複製元) (複製先) × 複製不可

複製したい仕様書の「複製」ボタンをクリックします。

(2) 仕様書の複製が開きます。

仕様書の複製 ※複製先には未編集の仕様書のみ選択できます。また、種別の異なる仕様書には複製できません。

この仕様書の内容（基本情報以外）を複製します

ライセンスNo.	種別	建築主1	住宅の名称等	購入日 (No.)	最終更新日時
00004208	木造住宅工事仕様書 (2023年版)	未記入	未記入	2023/09/20 (1861)	2023/09/20 17:24

複製先の指定  
複製先には未編集の仕様書を選択してください

ライセンスNo.	種別	購入日 (No.)	更新状況
<input type="radio"/> 選択 00004183	木造住宅工事仕様書 (2023年版)	2023/09/20 (1860)	編集されています
<input checked="" type="radio"/> 選択 00004184	木造住宅工事仕様書 (2023年版)	2023/09/20 (1861)	未編集
<input type="radio"/> 選択 00004211	木造住宅工事仕様書 (2023年版)	2023/09/20 (1861)	未編集

キャンセル 複製

複製先として、未編集の仕様書を選択し、「複製」ボタンをクリックします。

**注意事項：**編集済みのライセンス No (「編集されています」と表示されているもの) は選



択できません。

**注意事項：**複製先には、種別（工法）・年版が同じで、更新日が未編集の購入済み仕様書が必要です。

**注意事項：**基本情報の内容は複製されません。

**注意事項：**1 回に複製できる件数は 1 件です。同時に複数への複製はできません。

## 4 ログアウト

デジタル版の利用を終了する際は、画面右上の「ログアウト」をクリックするとログイン画面に戻ります。



## 5 使用上の注意

### ■ウェブブラウザの「戻る」は使用しないでください

操作時には、ウェブブラウザの「戻る」ボタン（画面左上の「←」ボタン）や、Back Space キーは使用しないでください。正常に操作ができない場合があります。他のページに移動するときは、以下のいずれかの方法でページ間を移動してください。（p.14 参照）

- ① 画面左の目次から、表示したい項目をクリックします。
- ② 画面下の「前の画面」「次の画面」ボタンをクリックします。
- ③ 「フラット 35 技術基準確認書」ページ内の、「仕様項目」に示した項目番号（ハイパーリンク）をクリックする（目次ジャンプ機能）。

### ■使用できる文字について

日本語・英語での入力にのみ対応します。その他の言語や、外字・環境依存文字は、正常な保存や、PDF 出力ができない場合があります。

正常に PDF が生成できない、文字化けなどが発生した場合は、井上書院 仕様書デジタル版サポートデスクまでご連絡ください。

### ■添削範囲について

表は、原則として添削できません。

表を添削したい場合は、本仕様書の PDF とは別に作成した表を添付のうえ申請してください。また、表の見出しや前文等から添削画面に遷移して、別添「●●●」参照などを入力してください。

### ■PDF 出力について

PDF 出力の回数制限はありませんが、一度「PDF 出力」を実行した仕様書は、その時点で「建設地」が当該物件の仕様書として確定され、以後、「建設地」の訂正・変更ができなくなります。

なお、「建設地」以外の基本情報の入力および仕様書の再編集は、PDF 出力後でも行うことができます。

当システムの不具合により訂正が必要と判断される場合は、井上書院 仕様書デジタル版サポートデスクまでお問合せください。

### ■仕様書 PDF の電子申請について

デジタル版仕様書 PDF は、不正利用防止のためセキュリティ設定が施されており、パスワードで保護されています。（セキュリティ解除パスワードを開示することができません）

検査機関に PDF の仕様書を電子申請しようとしたが、エラーで申請できない場合、お客様のパソコンで、デジタル版仕様書 PDF を再度 PDF 化して、電子申請してください。

PDF 化の方法につきましては、デジタル版「困ったときは」のページをご参照ください。

### ■セキュリティによる表示エラーについて

ご利用のパソコンやネットワークのセキュリティ設定によっては、システムが正常に動作しない場合があります。

## 6 仕様書デジタル版に関するお問合せ

### (1) お問い合わせフォームへの入力・送信

ログイン画面の下にある「お問い合わせはこちら」をクリックすると、【フラット35】対応 住宅工事仕様書 デジタル版のガイドファイル、お問い合わせ先、井上書院 仕様書デジタル版サポートデスクの問合せフォームが表示されます。

The image shows two screenshots. The left screenshot is the login page of the '住宅金融支援機構' (Japan Finance Corporation for Housing). It has a header with the logo and the text '住まいのしあわせを、ともにつくる。住宅金融支援機構'. Below the header is a blue bar with the text '【フラット35】対応 住宅工事仕様書 デジタル版'. Underneath is a login form with fields for 'ユーザーID (メールアドレス)' and 'パスワード', a 'ログイン' button, and a link 'パスワードをお忘れですか?'. At the bottom, there is a link '【フラット35】対応 住宅工事仕様書デジタル版ご購入はこちら'. A red circle highlights the link 'お問い合わせはこちら' at the bottom of the page. A blue arrow points from this link to the right screenshot.

The right screenshot is the 'お問い合わせフォーム' (Inquiry Form). It has a header with the text '住宅金融支援機構編著【フラット35】対応 住宅工事仕様書 デジタル版' and '井上書院 仕様書デジタル版サポートデスク お問い合わせフォーム'. Below the header is a message: '【フラット35】対応 住宅工事仕様書 デジタル版のガイドファイルは以下よりダウンロードできます。'. There are two buttons: 'ガイドファイル (PDF版)' and 'ユーザーガイド (PDF版)'. Below these is a message: '仕様書デジタル版の「使い方」に関するサポート窓口です。'. There are two bullet points: 'システムの使い方がわからない' and 'PDFの出力ができない'. Below these is a message: 'などのご質問はこのフォームにて承ります。'. There are four numbered instructions: 1. '以下のフォームより、必要事項を入力の上送信してください。[\*] は入力必須項目です。' 2. '送信ボタンを押すと確認画面が表示されます。入力事項をよくご確認の上確認ボタンを押してください。' 3. 'その時点で入力いただいたメールアドレス宛に確認メールが送られます。' 4. '別途、回答のメールをお送りいたします（場合によっては電話連絡によることもあります）。もし送信後1日以上（土日・祝日を除く）、回答のメール、もしくは電話連絡がない場合には、お手数ですが弊社までお電話ください。'. Below these are the form fields: 'お名前' (with a red asterisk and '※必須'), 'ユーザー' (with a red asterisk and '※必須'), 'お名前 (フリガナ)' (with a red asterisk and '※必須'), 'カナ' (with a red asterisk and '※必須'), '送信方法' (with a red asterisk and '※必須'), 'Eメール' (with a red asterisk and '※必須'), 'Eメールアドレス' (with a red asterisk and '※必須'), '電話番号' (with a red asterisk and '※必須'), 'お問い合わせ内容' (with a red asterisk and '※必須'). There is a '確認画面へ' button at the bottom right.

お問い合わせフォームの各項目をご入力いただき、「確認画面へ」をクリックして内容を確認のうえ、「この内容を送信する」をクリックしていただくと、お問い合わせのメールが井上書院 仕様書デジタル版サポートデスクへ送信されます。

The image shows a confirmation screen with a header '住宅金融支援機構編著【フラット35】対応 住宅工事仕様書 デジタル版' and a sub-header '井上書院 仕様書デジタル版サポートデスク お問い合わせ'. Below the header is a message: '送信完了しました。返信をお待ちください。'

## （２）お問合せへのご回答

記載いただいたメールアドレスへの返信またはお電話により回答させていただきますが、ご照会の内容によってはご回答までにお時間をいただく場合がありますのでご了承ください。

## （３）その他のお問合せ

仕様書・仕様書デジタル版の購入に関するお問合せ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕様書・仕様書デジタル版を注文したい</li> <li>・最寄りの仕様書販売窓口を知りたい</li> </ul>	<b>井上書院</b> TEL 03-5689-5481 受付時間 9：00～17：00 （土日、祝日、年末年始を除く）
仕様書の記載内容に関するお問合せ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・床枠組の仕口の仕様について知りたい</li> <li>・外壁通気層の仕様について知りたい</li> </ul>	<b>住宅金融支援機構 仕様書サポートダイヤル</b> TEL 0570-0860-44 受付時間 9：00～17：00 （土日、祝日、年末年始を除く） 一般電話からは、全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。ご利用いただけない場合（IP電話、PHS、海外からの国際電話など）は、次の番号におかけください。 TEL 03-5800-8163 （マンション・まちづくり支援部 技術統括室 技術支援グループ）
【フラット３５】に関するお問合せ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フラット３５の最新の金利情報を知りたい</li> <li>・フラット３５の技術基準を知りたい</li> <li>・フラット３５の物件検査の申請先を知りたい</li> </ul>	<b>住宅金融支援機構 お客様コールセンター</b> TEL 0120-0860-35（通話無料） 受付時間 9：00～17：00 （祝日、年末年始を除く） ご利用いただけない場合（PHS、海外からの国際電話など）は、次の番号におかけください（通常料金がかかります）。 TEL 048-615-0420